

令和8年度第1回 幸田町地域公共交通会議 議 事 録

1 開催日時 令和8年7月9日(木) 10:00～11:30

2 開催場所 幸田町中央公民館 第2・第3会議室

3 出席者

【委員】

区分	職名等	氏名	備考及び代理出席者等
学識経験者	名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 教授	三輪 富生	会長
交通事業者等	愛知県タクシー協会岡崎支部 支部長	浅岡 林平	欠席
	株式会社レミックス 代表取締役	池田 広史	
	町内交通事業者 運転手代表 (株)レミックス)	三浦 節夫	
住民・利用者	幸田町区長会 会長	丹羽 雅英	
	幸田町商工会 会長	神取 勇	
	幸田町老人クラブ連合会 会長	蜂須賀 幹雄	欠席
	幸田町身体障害者福祉協会 会長	加藤 雅敏	
	幸田町聴覚障害者福祉協会 会長	高橋 恵子	
行政	国土交通省 中部運支局 愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	原田 光一郎	(代理出席) 小田 春樹
	愛知県都市・交通局交通対策課 担当課長	高臣 綾子	(代理出席) 藤原 太陽
	愛知県 西三河建設事務所 維持管理課長	森 治紀	
	愛知県警察 岡崎警察署 交通課長	稲垣 慎吾	欠席
	幸田町 副町長	志賀 勝宏	

敬称略

【事務局】

職名	氏名	備考
幸田町 企画部 企画政策課 部長	内田 守	
幸田町 企画部 企画政策課 課長	小林 祐史	
幸田町 企画部 企画政策課 主任主査	足立 庄平	
幸田町 企画部 企画政策課 主事	小林 洋平	

【事務局補助】

職名	氏名	備考
株式会社建設技術研究所	王 茹剛	
株式会社建設技術研究所	木村 拓憲	
株式会社建設技術研究所	井上 恵介	

4 会議次第

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 【第1号議案】令和7年度の決算報告及び監査報告について
 - (2) 【第2号議案】幸田町地域公共交通再編について
 - ・幸田町地域の公共交通再編案・スケジュールのご説明
- 3 報告事項
 - (1) 運賃料金部会の設置について
 - (2) チョイソコこうたの規定改訂等について
 - (3) 令和7年度第3回幸田町地域公共交通会議の意見と対応方針
- 4 その他
- 5 閉会

5 資料

- ・資料1 令和7年度の決算報告及び監査報告、幸田町地域公共交通計画について
- ・資料2 幸田町地域公共交通再編について
- ・資料3 令和7年度第3回幸田町公共交通会議の意見と対応方針

6 議事内容

1 開会

(志賀副町長挨拶)

本日は今年度の第1回となります地域公共交通会議にお集まりいただきましてありがとうございます。今年度の6月に前任の大竹より引継ぎまして、行ってまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。本日の会議では先ほど司会からもございました通り、決算報告及び公共交通の再編ということで協議いただくということでよろしくお願いしたいと思います。運賃料金部会の設置、チョイソコこうたの有料化をしていくということに対する意見収集の結果を事務局より報告いただきますので、よろしくお願いいたします。公共交通は町民の生活を支える重要なインフラということで、高齢化や免許返納などにより個人が自立して動ける、ということが非常に重要です。特に家族の負担の軽減も含めて公共交通で足を確保するということは重要になってまいります。本日は公共交通会議ということで、専門的な視点で忌憚のないご意見をいただきながら、幸田町の公共交通をより良いものとしていければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2 協議事項

- ・事務局より【第1号議案】令和7年度の決算報告及び監査報告について説明
- ・第1号議案の承認

- ・事務局より資料2に基づいて【第2号議案】幸田町地域の公共交通再編について説明

委員：えこたんバスの見直しが入り、これまで走行していなかったルートを新たに走行すると思う。えこたんバスの再編にあたって安全面を考慮しても問題無いか改めてご確認いただきたい。また、住民説明を実施されるとのことだが、どのようにルートが変わるのかいつから運行形態が変わるのかは丁寧に説明いただきたい。チョイソコこうたの有償化は10月、えこたんバスの再編は12月などスケジュールについても説明をお願いしたい。

委員長：再編について住民の方によく知っていただき、そのうえで今までよりも利用していただ

くということが重要かと思う。

委員：地区説明会でどのような内容を説明されるのか、現時点で分かることがあれば教えていただきたい。

事務局：地元説明会では現在チョイソコこうたを運行していない地域が多いこともあるので、チョイソコとはどのようなものか、利用方法、可能であればその場で会員登録の方法についてアイシンの担当にも同行いただきながら、説明したいと考えている。えこたんバスについても変更点についても説明し、これらの公共交通を使い分けていただきたい、という説明を行う予定。

委員：チョイソコの運行地域に関して、北部エリアから南部エリアに行く場合は役場を経由するというようにした理由があれば教えていただきたい。また、南部エリアの運行区域図を見ると、一部の停留所が区域外にあるように見受けられるが区域内という理解でよいか。

事務局：チョイソコの配車台数と運行エリアの関係から、幸田町役場の乗り継ぎをしないと運行が困難であるため乗り継ぎの設定をしている。地図については誤植のため、修正する。

委員：チョイソコの利用で乗り継ぐ場合の予約方法はどのようになるのか。

事務局：予約時に乗車および降車する停留所を入力すれば、自動的に役場で乗り継ぎになる。

委員：チョイソコは利用者が指定した時間に停留所に来ると思うが、高齢者が予約した場合に指定した時間に遅れてしまうということがあったらどのようなになるのか。

事務局：チョイソコの利用規約では、予約者は指定した時間の 5 分前に停留所に来るように定めている。コールセンターも設置しているため、遅れる場合は相談いただきたい。

委員：診察で予約時間に間に合わないというような事例でもコールセンターに相談する必要があるか。

事務局：コールセンターに相談いただきたい。また、予約時に余裕をもって時間設定をいただくか、えこたんバスを利用いただく、ということもご検討いただきたい。

委員：乗り継ぎについて役場で待ち時間が発生すると思うが、どれくらい待つのか。利用時の運行状況で変わるとは思うが。

事務局：長時間の待ちが発生してしまう場合は予約ができない。最大で 15 分の待ち時間が発生する可能性があるが、予約時にどれくらい乗り継ぎで待ち時間が発生するかは伝える。

委員：チョイソコの走行場所が分かるような仕組みはあるか。

事務局：予約時にどこを走行しているのかは確認可能である。また、WEB 予約いただいた方は確認可能となっている。

委員長：基本的にチョイソコは予約時間に遅れないということで良いか。

委員：高齢者の利用ということを考えるとどうしても運行の遅れは生じてしまう。予約時間に利用者がいなかった場合、ドライバーからアイシンに連絡し利用者に確認を行っているため、予約時間への遅れは発生する。

委員：チョイソコについて運行区域以外に何か変更点はあるか。例えば、運行時間や予約方法などはこれまでと変更はないのか。

事務局：同乗者についてこれまでは予約者 1 人に対して同乗者 2 人としていたが、人数制限を撤廃する。また、運行主体が幸田町から公共交通会議に変更となる。

委員：これまでと変わる部分が多々あると思うので、うまく連携取って運用いただきたい。

委員：チョイソコの料金収受の方法については現金のみか。

事務局：通常のタクシーと同様で、クレジットカードや QR コードなども準備している。

委員：乗り継ぎについて、例えば南部エリアから北部エリアの利用で、役場で待っている時にドライバーに南部エリアからの利用者であることを証明するものは何か必要になるのか。

事務局：予約時に乗車及び降車の停留所を指定し、利用者の名前で判断可能なので、別途証明書のようなものは不要。

委員：会員証に障害者割引を明示するようなものはあるか。

事務局：会員登録時に選択いただくことになる。

委員：障害者が予約した場合、介助者の証明はどのようになるか。

事務局：介助者も割引対象となるため、予約時に電話であれば担当に説明、WEBであれば入力していただきたい。

委員：ハピネスヒルがえこたんバスのルートで示されていないが位置はどこになるのか。

事務局：ルート③で運行する予定である。町内の幸田駅、相見駅、三ヶ根駅を基本とし、ルート③からハピネスヒルを利用いただく想定をしている。

委員：資料内で分かるように明示いただきたい。

委員：幸田町の区長が行政区ごとで説明会を行っているが、事前に区長向けに体験会の様な場を設ける予定はあるか。

事務局：運行の許可申請の関係で再編直前までかかる予定である。そのため、事前の体験会を設ける予定は無い。

委員：免許返納者は半額となっているが、無料にするということも検討いただきたい。

事務局：チョイソコ運行後に免許返納者の無料化などは検討とさせていただきます。

・第2号議案の承認

3 報告事項

・事務局より資料1、2、3に基づいて報告事項について説明

委員長：スポンサープランについて、チョイソコを応援している、ということを示すような方法はあるか。

事務局：通常の停留所と同様の方法で示すこと以外は特段想定していないが、今後アイシンと検討する。

委員：停留所の看板について、雨風で劣化しているものがある。丈夫なものにするなどの対策は考えているか。

事務局：停留所の数が多く、丈夫なものとした際の維持管理費などの予算との兼ね合いから、現状のものと同等としたい。劣化については定期的に見回るなどの対策を行う。

委員：説明会の際に、チョイソコの会員証がどのようなものかは示した方が良い。

事務局：対応する。

4 閉会

事務局：三輪会長、円滑に会議を進行していただき、ありがとうございました。委員の皆様におかれましても、慎重にご審議いただきまして、誠にありがとうございました。最後に、事務局局長である企画部長の内田より、閉会の挨拶をさせていただきます。

事務局局長：本日はお忙しい中、幸田町地域公共交通会議に御出席いただきましてありがとうございます。地域公共交通については非常に関心の高いところでございますので、本日皆様と公共交通体系を作成しますが、今後も見直しを進めながらより良い公共交通にしていきたいと考えております。次回の公共交通会議は来年3月ごろを予定しておりますので、ご多忙とは思いますが、ご出席・ご審議のほどよろしくお願いいたします。また、引き続き町政へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

事務局：内田事務局長、ありがとうございました。それでは、以上をもちまして、令和8年度第1回幸田町地域公共交通会議を閉じさせていただきます。皆様、本日は大変お忙しい中、ありがとうございました。これにて散会とさせていただきます。お疲れ様でございました。

以上